

# 令和元年度愛知県子ども会連絡協議会事業計画

本格的な少子化社会が進展する中で、次代を担う子どもたちを健やかに育成するため、行政を始め関係機関・団体において、様々な子育て支援事業が推進されており、地域を基盤とした子育て組織としての「子ども会活動」にも、大きな期待が寄せられています。

一方で、育成者・指導者のなり手不足による活動の縮小やマンネリ化は、子ども会活動の魅力を無くし、人口の自然減少以上の加速的な会員数の減少が大きな課題となっています。

本会においては、「子どもの手による子ども会」をスローガンに、安全で魅力のある子ども会活動の充実を図るため、今一度、子どもの成長に子ども会が果たす役割を再確認するとともに、その担い手である単位子ども会の育成者の活動を支援するため、専門指導者の拡充や各種リーダーの養成をはじめとして、単位子ども会の支援体制を構築しなければなりません。

これらを実現するため、次の5つの重点目標を定め、各専門部会及び専門指導者会とともに県内ブロック子連及び市町村子連と連携を図り、各種事業のより一層の充実を図ります。

## 《重点目標》

1. 「子ども会の目的(理念)」「子ども会の意義・役割」の整理並びに県子連の活動の柱となるべき活動目標及び中長期計画の策定
2. 市町村子連における研修事業の必要な支援方策の検討
3. シニア・リーダーによるジュニア・リーダーの活動支援体制の整備
4. 子ども会の社会的な評価を向上するための広報活動の充実
5. 各専門部会の参画による愛知県子ども会大会のプログラムの充実

## 《事業実施計画》

### 1 会の運営並びに連絡調整

#### (1) 総会等の開催

ア 総会 (5月24日・3月)

イ 監事会 (4月18日)

ウ 総務会 (4月12日・5月17日・6月28日・9月6日・11月1日・12月13日  
2月7日・3月6日)

#### (2) 専門部会の開催 (合同部会形式)

ア 研修事業部会 (6月28日・9月6日・2月7日)

イ 広報部会 (6月28日・9月6日・2月7日)

ウ J・L育成部会 (6月28日・9月6日・2月7日)

#### (3) ブロック子ども会連絡協議会会長及び事務担当者会議

○ 期 日 平成31年4月12日 (金)

○ 会 場 愛知県社会福祉会館

#### (4) 市町村子ども会連絡協議会事務担当者会議

○ 期 日 平成31年4月19日 (金)

○ 会 場 愛知県社会福祉会館

#### (5) 専門指導者会 (随時)

子ども会指導者並びに各種リーダーの育成及び活動支援について協議する。

### 2 大会及び研修会の開催

#### (1) 第57回愛知県子ども会大会 (愛知県・愛知県社会福祉協議会・中日新聞社共催)

○ 期 日 令和元年11月16日 (土)

○ 会 場 名古屋市公会堂

○ 参加者 約1,500人

#### (2) 地域子ども会指導者育成事業

○ 期 日 令和元年4月～12月

○ 会 場 各ブロック子連管内

○ 参加者 約700人 (各ブロック参加者合算)

#### (3) 市町村子ども会運営研究協議会

○ 期 日 令和2年1月18日 (土)

○ 会 場 愛知県社会福祉会館

(4) 子ども会リーダー育成事業

ア 第18回ジュニア・リーダー資格認定講習会（初級・中級）

○ 期 日 令和元年9月14日（土）～16日（月）

○ 会 場 愛知県青年の家

イ 子ども会リーダーのつどい

地域の子ども会で活躍する子ども会リーダーが一堂に会し、相互に情報交換し、知識や技術を修得することにより資質向上に努め、子ども会活動の充実を図る。

○ 期 日 令和2年3月14日（土）

○ 会 場 愛知県社会福祉会館

(5) 安全啓発初級指導者養成講習会

子ども会活動中の事故を未然に防ぐための具体的方策を学び、全国子ども会安全啓発公認指導者資格認定規程に基づき、地域における子ども会活動の推進役となる安全啓発の専門指導者を養成する。

○ 期 日 令和元年12月7日（土）

○ 会 場 愛知県社会福祉会館

3 安全教育推進事業

子ども会に関わる子ども及び育成者・指導者の安全能力を高め、安全教育の徹底に努める。

(1) 専門指導者派遣事業における費用助成の実施

専門知識・技術を持つ専門指導者を各市町村子連等における研修会等に派遣した際、当該研修会を主催する安全共済会加入市町村子連に対し、その講師謝金費用について一部を助成する。

(2) 無事故子ども会の褒賞

過去5年間安全共済会（安全会）給付対象事故の無かった子ども会に対し褒賞を行う。

(3) 子ども会夢活動支援事業の実施（概ね各ブロック2単位子ども会）

子どもたち自身が計画した夢のある子ども会活動を実現するため、安全共済会加入地区の1単位子ども会に4万円を限度として、予算の範囲で助成を行う。

(4) 安全教育指導者助成事業

本会の開催する安全教育指導者養成講習会に安全共済会加入市町村子連の会員が参加する際、参加費の一部を助成する。

4 全国子ども会安全共済会の受託

全国子ども会安全共済会の受託業務を行い、相互扶助の精神に基づく安全共済会への加入促進を図り、子ども会活動中に生じた事故に対して共済金を支給する。

○全国子ども会安全共済会

年会費（1人）120円（10月1日以降の加入は110円）

（内訳） 全国子ども会安全共済会掛金 50円（10月1日以降の加入は40円）

全国子ども会連合会運営費 20円

愛知県子ども会連絡協議会運営費 50円

（1）安全共済会加入促進のための広報及び啓発

（2）共済金給付・賠償責任事故の対応及び再発防止のための指導

5 市町村子ども会連絡協議会活動強化事業

赤い羽根共同募金の図書カード及びクオカードの販売実績に応じた事業費を市町村子ども会連絡協議会に助成し、活動の強化を図る。

6 専門指導者派遣事業

様々な分野において知識及び技術を持った人材を子ども会専門指導者として登録し、希望する市町村子連等へ講師として派遣する。

7 異世代（高齢者）との交流促進事業

子どもと高齢者の交流の場をつくる活動に対し、事業費を助成し、異世代の交流促進を図る。

8 市町村子ども会活動支援事業

県子連総会、市町村子ども会運営研究協議会に出席した市町村子連へ活動支援費を交付することにより、県子連総会、市町村子ども会運営研究協議会への参加を促し、会議で得た情報を持ち帰り、地域の子どもの活動の活性化を図る。

9 企業・団体との協力事業

子どもの健全育成に寄与することが期待できる企業企画等に協力する。

10 広報啓発事業

子ども会活動の普及と促進を図るための広報、啓発事業を実施する。

（1）県子連ホームページによる情報提供

ア 子ども会参考資料の提供

イ 子ども会の加入促進ポスター・チラシの提供

（2）子ども会活動事例募集「ぼく達わたし達の子どもの会はこんな活動をしているよ」の実施

（3）子ども会参考資料（子ども会のしおり、安全教育）の頒布

11 ジュニア・リーダー公立高等学校推薦入学への支援

子ども会リーダーの活動状況を在籍中学校へ告知することにより公立高等学校への推薦入学等の支援を行う。

## 1 2 ジュニア・リーダー及びシニア・リーダー（青年リーダー）の育成

子ども会で欠くことのできないジュニア・リーダー活動の充実強化に向け、研修会等育成事業への参加をシニア・リーダーに呼びかけ、県域事業のスタッフとして活動の場の実践、リーダー指導者としての育成を図る。

## 1 3 年少リーダーの育成指導

各地域において実施される子ども会年少リーダーの育成事業に対し、指導・助言等の支援活動を行う。

## 1 4 指導者養成事業の実施

全国子ども会連合会及び東海北陸地区子ども会連絡協議会の開催する会議・大会への参加費を助成する。

## 1 5 調査活動の実施

子ども会活動の活性化を図るため、その基礎資料として組織調査を実施する。

## 1 6 地域福祉活動の推進

- (1) 赤い羽根共同募金運動への協力及び参加
- (2) 日常活動としてのボランティア活動の推進

## 1 7 関係団体との連携

各種青少年関係団体との連携を強化し、青少年の健全育成を図る。

## 1 8 その他

- (1) 子ども会活動に関する情報、資料の収集
  - (2) 安全教育資材の貸出
  - (3) 他県との連絡及び関係機関、団体の会議、研修会等への参加
  - (4) 全国子ども会連合会及び東海北陸地区子ども会連絡協議会事業への参加と協力
- ア 東海北陸地区子ども会ジュニア・リーダー研修大会  
令和元年 8 月 10 日(土)～12 日(月) 石川県 羽咋市
- イ 東海北陸地区子ども会育成研究協議会  
令和元年 9 月 28 日(土)～29 日(日) 岐阜県 高山市
- ウ 全子連ユース運営会議  
令和元年 5 月 11 日(土)～12 日(日) 国立オリンピック記念青少年総合センター
- エ 全国子ども会ジュニア・リーダー研究集会  
令和元年 7 月 13 日(土)～15(月) 国立オリンピック記念青少年総合センター
- カ 第 53 回全国子ども会育成中央会議・研究大会  
令和元年 10 月 4 日(金)～6 日(日) 岡山県 倉敷市